



振本邸 / アリサ・ハウスミュージアム

■建物概要

所在地 : 中京区聚楽廻東町

構造規模 : 本二階建て・長屋建て 延べ面積 : 約150㎡

建築年次 : 大正期

用途 : (改修前) 空き家 → (改修後) 貸しスペース

改修工事の概要(助成対象工事) :

- ・外壁の改修
- ・通り庭・火袋の改修
- ・外部建具・出格子の改修



改修前



改修後



内観 : 集いの様子

◆活用の概要

振本さんは、二軒長屋の北側をミュージアムとして活用されていましたが、今回は南側を、プロの職人さんたちの指導の下、仲間と共に土壁などの修復をされ、二軒を裏庭で繋いで、ひとつの文化交流拠点として再生されました。庶民の生活が息づく京町家を、京都の文化が体験できる場所として残していきたいという思いで、月に一度の「町家ほんまもの会」をはじめ、「ひな膳の会」や、当センター事業であるアーティストインレジデンスでのアーティスト受入れのご協力など、様々な活動をされています。

振本さんからのコメント

学生時代に訪れたアメリカで、古い民家を保存しながら博物館として公開するハウスミュージアムに感銘を受け、日本でも広げようと思ったのがこの改修のきっかけです。ここ京都で、人が集い活かされる国際交流の場づくりを続けていきたいと思っています。